

セ タ ガ ヤ ボ ン テ ィ ア ネ ツ ト ワ ー ク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2023.04 No.228

今月のトピック

- 特集 P.2-5
ボランティアビューローってどんなところ?
- せたがやキラリ人 P.6
吉田 邦子さん
- お知らせ P.7
「スペース ココカラ。」が開所しました

●イラストレーター kino
脳出血により右手足の機能を麻痺。
まだ真っ直ぐな線は描けませんが、
左手で、動物の絵を楽しんで描いて
います。

●わたしの世田谷
生まれ育った世田谷。あまり、世
田谷にはなんとも思っていなかつ
たんですが、ハンディキャップに
なるにつれて、街・人々の温かさ
に触れる事が出来ました。





特集 ボランティアビューローって、どんなところ？

4月1日に、上祖師谷に新しく「烏山ボランティアビューロー」が開設されました。また、梅ヶ丘駅近辺にある梅丘ボランティアビューローは、世田谷代田駅前にあった代田ボランティアビューローとの統合(昨年12月)を経て、4月に「北沢ボランティアビューロー」と名前を変えて再出発します。これで、世田谷ボランティアセンター(世田谷地域)、玉川ボランティアビューロー(玉川地域)、北沢ボランティアビューロー(北沢地域)、砧ボランティアビューロー(砧地域)、烏山ボランティアビューロー(烏山地域)と、区内の5地域すべてにおいて、近くにボランティアセンターやビューローがある環境が整いました。

世田谷ボランティア協会は1981年の創立以来、地域に密着したボランティア活動の拠点として、ボランティアビューローを設置・運営してきました。ここで

は、ボランティアに関する相談を受けるほか、地域で活動するボランティアグループの活動拠点としても使われています。では、具体的にボランティアビューローとはどんなところで、何をしている場所なのでしょう。今月号のセボネで詳しくご紹介します。

■ボランティアを「したい!」「してほしい!」の気持ちに込める

ボランティアセンターやボランティアビューローでは、ボランティアに関する相談を受け付けています。ボランティアをしたいという人にはお話を丁寧に向いながら活動先を探すお手伝いをします。また、何か困りごとがあり、ボランティアの手助けを必要としている方には、職員が詳しくお話を伺ったうえでボランティアの募集につなげます。

求める手助けの内容は多種多様。体の不自由な方の通院の付き



相談にいらした方のお話しを丁寧に話しを伺いながら活動先を探したり、ボランティア募集につなげます。

添い、ごみ出しといった日常生活のお手伝いを求めて相談が寄せられます。また、けがなどで大切なペットの世話ができないのでサポートをしてほしいという方もいます。中でも、高齢や一人暮らしの方のお話し相手や、学習面でつまづいて困っている子どもの支援は、特に多く寄せられる相談です。

次に、ボランティアとともにこの二つの課題に取り組む様子をお伝えします。

▽「傾聴ボランティア」を育てる取り組み

世田谷ボランティア協会では、年に2〜3回「傾聴ボランティア養成講座」を開催しています。昨年度は、玉川ボランティアアビュロー（6〜7月）、粕谷区民センター（9〜10月）、砧ボランティアアビュロー準備室（1〜2月）でそれぞれ全5回の講座が開かれ、30人ほどの方が傾聴ボランティアとして登録をしました。ボランティアを求めているのは、一人暮らしの方や家族が仕事で家がないなど、日常的に話す相手がない高齢の方がほとんど。傾聴ボランティアは、悩みの解決を目的とするわけではありませんが、相手に寄り添い、話を聴くことで寂しさを和らげる存在となることもあります。

個人と個人の関係である傾聴の現場では、時にボランティアが多くを抱えて悩むケースも出てきます。そのため、ボランティアアビュローでは定期的に学習会を開くなど、継続的にサポートします。傾聴ボランティアとして活動したいと思う方は、今年度の養成講座にご参加ください。セボネや協会HP等で開催予定をお知らせします。また、お話し相手を求める方がいれば、ぜひ近くのボランティアセンターやアビュローにご相談ください。

▽子どもを支えるボランティア 子どもに対するサポートも進めています。学校に行きづらかったり、学習面でつまづき困っている子どもの学習支援のほか、通学の付き添いボランティアなども多く求められています。ボランティアセンターやアビュローでは、個別の相談に合わせてボランティアを募集するほか、発達障害、知的障

害のある子どもの特性も学べる「サポートを求めている子どもに寄り添うボランティア養成講座」を開いてボランティアの養成に努めています。活動を始めたボランティアに対しては、定期的に学習会を開いてフォローアップも行っています。

支援を求める子どもは最近特に増えています。玉川ボランティアビューローで定期的に行う情報交換会などで、さまざまな機関や関



子どももボランティアのみなさんも楽しく和気あいあい玉川ボランティアビューロー「遊ぼう会」

係する組織、そしてボランティアと連携しながら、子どもの力になれるように取り組みを続けていきます。

■各ボランティアビューローでの特色ある事業

ボランティアビューローでは、それぞれの地域のニーズに合わせた様々な事業を行っています。その一部をご紹介します。

▽北沢ボランティアビューローの「ご近所カフェ」

北沢ボランティアビューローでは、統合前の代田ボランティアビューローで毎月行っていた「ご近所カフェ」を引き継いで行っています。ご近所カフェは、ご近所で顔見知りを増やすきっかけにと始まり、居場所の提供も目的にしています。みんなでスポーツ観戦や体操をしたり、音楽を聴いたり歌ったり（現在はコロナ禍のため、

控えめに）。気兼ねなく過ごしてもらえる場として、さまざまなプログラムを考えてお持ちしています。今年度は年6回第3土曜日開催です。お友達がほしい方、誰かとゆるくつながってお話ししたい方など、ぜひお越しください。

▽玉川ボランティアビューローの「遊ぼう会」

玉川ボランティアビューローの「遊ぼう会」をご紹介します。遊ぼう会は、その名の通り地域のお子さんがボランティアを交えて遊ぶ会。もともとは障害がある子が、週末に気軽に遊べる場がないという声を受けて始まりました。今では障害のあるなしに関わらず誰でも楽しく遊べる場として、毎月（通常は第3土曜日午後）開催しています。さまざまな遊びを通して、体を動かしたり人と触れ合ったりして成長する子どもを、みんなで見守り、支えます。学生ボランティアグループが中心となって企画・



手話グループで手話体験をする子どもたち
「ナツボラ・ジュニア」

運営していますが、一般のボランティアも気軽に参加しています。近くの公園で遊んだり、夏まつりやクリスマス会を開いたり、楽しい企画がいっぱいです。ぜひご参加ください。

▽碓ボランティアビューロー準備室
「きぬたまり」
碓ボランティアビューロー準備

室では、誰でも気軽に集って話をする場として「きぬたまり」というおしゃべりサロンを開催しています。コロナ禍で人と直接話をする機会が減る中、人と話すことによって、孤独感や孤立感の解消につなげたいと始めました。今では毎月参加する常連さんもいます。話を聴く側には、傾聴ボランティア講座を受けた人も。傾聴ボランティアとしての実践の場ともなっています。

■小学生の夏休みボランティア体験
「ナツボラ・ジュニア」

夏休みの小学生がボランティアを体験するプログラム「ナツボラ・ジュニア」は、各ビューローやボランティアセンターが、地域で活動するボランティアグループや福祉施設の協力を得て実施しています。小学生やその家族が、ボランティア活動に出会い、体験してもらおうのが目的です。コロナ禍

のため、以前のように密な体験をしてもらうことはできませんでしたが、昨年度は協会全体で16のプログラムを用意し、75名の参加者が楽しみながらボランティア活動を行いました。中には障害がある人たちへの理解を深め、支援につながるためのプログラムも。先入観のない、軟らかい頭を持つ子どもたちが、地域で「おたがいさま」の支援の輪を広げてくれることを願って、今年度もさまざまなプログラムを行う予定です。ぜひご期待ください。

◆ご相談はお近くのビューローやセンターまで

世田谷ボランティア協会の各拠点ではボランティアに関するさまざまなご相談を受け、個別に対応しています。ボランティアを求めている方、活動したい方、集まる場がほしい方、お気軽にお近くのボランティアビューローまでお越しください。



いっしょにごはん
吉田 邦子さん
よしだ くにと

や が た 人 せ キラリ

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵な方たちを
ご紹介します
取材●高居 真夕子

んたちと一緒にご
はんを作って食べ
る子ども食堂で
す。こども食堂と
いえば、ご飯を食
べる場所というイ
メージですが、簡
単な料理でも自分
で作って食べられる「生きる力」
を身に付けて欲しいという想いか
ら、ここでは、作るところから一
緒に行きます。現在「こども食堂は、
コロナ禍より配食も合わせて行っ
ています。また、「いっしょにご
はん」は、食の支援だけではあり
ません。「生きる力」を育むこと
をキーワードに、芸術鑑賞や宿泊
体験、バーベキューなど子どもた
ちがワクワクするような企画も実
施しています。

約10年前、作って食べる子ども
食堂「いっしょにごはん」を立ち
上げた吉田さんにお話しを伺いま
した。

吉田さんは、子育てが落ち着い
た頃、仕事や子育ての両立でお世
話になった恩返しからファミリー
サポーターを始めました。その
後、生活クラブ関係のNPO法人
で養育困難家庭のヘルパーなども
経験。NPOの事業として「担い
手の集い」を実施したことが契機
となり、「いっしょにごはん」は
始まりました。現在は、任意団体
として活動を継続しています。

「いっしょにごはん」は、毎月
数回土曜の夜に、子どもが吉田さ

時に、子どもたちと関わるなか
で様々な課題を抱える家庭や子ど
もと出会うことも。そうした家庭
への行政等の支援には限界がある
一方で、吉田さんはその家庭や子

どもと顔の見える関係を作ること
を意識されています。「少しずつ
でも繋がることで一緒に子どもの
成長を見守る事ができます。こう
した関わりができるのは、同じ地
域で暮らす「地域の強みよね」と、
吉田さんはおっしゃいます。

お話しを伺った日は、ご自宅で
の配食の日。取材中、数組の親子
連れが訪れました。ただ渡すだけ
でなく、子どもや親御さんとの丁
寧なやりとりや笑い声が家中に響
き渡ります。そして、帰る時は必
ず玄関を出て見えなくなるまでお
見送りをされる吉田さんの姿が、
とても印象的でした。

最後に、活動への思いを伺いま
した。「貧困などのくくりではな
く、地域の子どもや家庭を隣人と
して受け止めながらも、ちよつと
抜けているくらい、子どもと遊ん
で私のほうが楽しかったくらい
の気持ちのほうが丁度いいな。」と、
ささいました。

スペース ココカラ。 が開所しました



2月16日、世田谷ボランティア協会福祉事業部は、多くの人たちのご協力をいただいで新たな拠点として「スペース ココカラ。」を三軒茶屋駅から徒歩5分の場所に開所しました。ここには、大きく二つの機能があります。

一つは、「相談処」である地域障害者地域相談支援センター「ぽーとせたがや」の相談室があります。ここでは、年齢や障がいの種別に関係なく、障がいに伴う困りごとや暮らしのこと、医療や福祉制度のことなど、ご相談を伺います。相談室は事前予約制なので、ご希望の方は「ぽーとせたがや」までご連絡下さい。

もう一つは、障がいがあってもなくても、どんな人でも気軽に立ち寄れる地域の居場所として、「文庫屋」があります。ここは、障がい当事者とまだそうでない人で作る「パートナーセンター」が担っており、皆様からご寄付いただいた本をクリーニングしてお譲りする場所です。障がい当事者が講師の講演会や、誰でも参加できる高尾山登山など、いろいろなイベントを企画して実施する予定です。

開所してから約1ヶ月が経ちましたが、いろいろな人たちが来てくれています。障がいのある人が仕事帰りに立ち寄りたり、商店街の人が朝の体操の後に来たり、施設の職員さんが高齢者の人と一緒に来たり、保育士さんがお子さんと本を探しに来たりしています。



皆さんからは、「お洒落だね」、「駅から近くで相談に来やすい」、「車椅子でも動きやすい」、「家に帰る前にちよつと寄り道できていい」、「気楽に話ができる」、などの嬉しい感想をいただいています。

「スペース ココカラ。」は、ここで出会った人たちがお互いに知り合い、語り合う中で、みんなが何かを「ココカラ」始めるきっかけが生まれる場所でありたいと考えています。また、ご寄付いただける本がありましたら、世田谷ボランティアセンターにお持ち下さい。ご寄付いただいた本が、人と人を繋いでいきます。

スペース ココカラ。
住所：世田谷区太子堂4-26-9
開所日：木曜日～土曜日 12時～18時 ※当面の間

おたがいさま

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

ご相談ください

個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをおつなぎする橋渡しをしています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人と会ったり、集まったりすることが難しい状況ではあります。が、困りごとを抱えていたり、どこに連絡したら問題を解決できる

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障害や学習障害の傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦勞をしている」「勉強に向き合うことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小学生〜高校生の個別の学習支援に取り組みボランティアを探して紹介しています。現在は、新型コロナウイルス感染症防止のため、オンラインでの学

のかわからないという方は、ご相談ください。

電話でお話ししながら、どんなことができそうか、どんな解決方法がありそうか一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 57112・5101

習支援にも対応しています。勉強への気持ちや、学習ポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっています。お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・原口
TEL 57112・5101
takai@otagaisana.or.jp

ボランティア求む

東 小学生男子の学習支援と遊びを一緒にしてくれるボランティア募集

鎌田近辺にお住いの小学4年生の男の子が、学校に行けなくなりホームスクーリングをしているので、平日の日中や土曜日に、自宅で一緒に遊んだあと勉強をしてくれる方を探しています。漢字の書き取りや計算の繰り返しなどが苦手ですが、考えることはとても好きで興味を持ったことはスポンジのように吸収します。マインクラフトやカードゲーム、読書が好きな明るい男の子です。子ども好きで、そばに寄り添って一緒に勉強

●日時／平日日中、土曜日。時間応相談。週1回から。

●場所／自宅（鎌田周辺）
●交通／二子玉川駅
●条件／20代くらいの方、交通費応相談

●問合せ／玉川ボランティアピュ
TEL 3707・3528
umebora@otagaisana.or.jp

東 急募！ いっしょに勉強をしてくれる女性求む

等々力近辺にお住いの小学校低学年の女の子が、平日の放課後や週末に、一緒に宿題をしてくれる方を探しています。学習がゆっ

くりめで、音読や計算に時間がかかります。そばに寄り添って、女の子のペースに合わせて教えてあげてください。お人形遊びが大好きで、明るくて活発な女の子です。子ども好きで、一緒に勉強をして

●日時／平日放課後。土日。時間応相談。週1回から
●場所／自宅
●条件／女性、交通費応相談
●問合せ／玉川ボランティアピュ
TEL 3707・3528
tanaborae@otagaisana.or.jp

上記掲載記事は3月18日時点の情報です。変更となる場合がありますので、詳細は問合せ先へご確認ください。

東 高2男子の学習支援ボランティア募集

等々力にある児童福祉施設で高校2年生の男子が学習支援を必要としています。カードゲームやウォンピースなどのアニメが好きな男の子で、寄り添いながら一緒に取り組んでもらえる理系の大学生を探しています。支援してもらいたい教科は数学・理科・英語で、本人がその日やりたいものを学習します。本人のペースでかかわってください。ご連絡をお待ちして

小 児童クラブから帰ってきた男の子と自宅で過ごしてくれるボランティアを募集

ご両親がお仕事の関係で、男の子と一緒に居られない時間の見守りをお願いします。北鳥山7丁目に住む小学1年生の男の子が児童クラブから帰ってきた後、自宅で一緒に過ごしてくれる人を探しています。家では、音読などの宿題を一緒にして欲しいです。その後は、ゲームをしたり、夕食の支度(用意してあるものを温める程度、時には一緒に簡単なクッキング)をお願いします。男の子は、優しく元氣いっぱい。おしゃべりが楽しいです。

おります。

- 日時/火、木の週2回。19〜21時の間に1〜2時間程度。(週1回でも可、ご相談下さい)
- 場所/等々力にある児童福祉施設
- 条件/理系の大学生・大学院生。交通費支給
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tamabor@otagaisama.or.jp

- 日時/平日週2回程度
16時30分〜19時00分
- 場所/自宅
- 交通/小田急バス「牟礼前」徒歩2分
- 条件/女性希望。自宅内に老犬がいるので、ワンちゃんが大丈夫な方。コロナワクチン接種が4回済んでいる方。
- 問合せ/砧ボランティアビューロー 準備室 担当 久我
TEL 6411・4007
kinutabor@otagaisama.or.jp

世 高校生の登校の付き添いをしてください方募集

現在高校2年生女子の登校を付き添いをしてくださる女性を求めています。午前7時30分ごろ、梅丘2丁目の自宅に迎えに来ていただき、世田谷線世田谷駅から電車に乗り三軒茶屋駅を降りて、池尻1丁目にある学校までの通学サポートをお願いします。少し人見知りのところもありますが、歌が好きで、心優しい女の子です。子育ての経験がある方や、子ども好きの方を求めています。時間は、自宅から世田谷線世田谷駅まで徒歩10分、世田谷駅から三軒茶屋駅まで電車で10分、三軒茶屋駅から学

京 代田6丁目での学習支援ボランティア募集

代田に住む小学3年生と1年生の兄妹が、夕方の時間に宿題を一緒に取り組んでくださる方を求めています。国語の音読や算数などを一人30分程度ずつ、二人分あわせて約1時間をお願いしたいと思います。学校では周囲についていけないよう頑張っていますが、自宅での学習と大人の手助けが必要です。サッカーやゲームをするのが好きなお兄さんと、お話が好きで活発な雰囲気のお兄さんと

- 日時/月、火、水(応相談)
午前7時30分ごろ
- 場所/梅丘2丁目自宅〜池尻1丁目の学校まで
- 募集人数/1名
- 条件/子育ての経験がある方や子どもが好きな女性の方、世田谷線の交通費は負担します
- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 中里
TEL 3420・2520
umebora@otagaisama.or.jp

- 日時/月々金の中で可能な日、15時〜17時の間で1時間程度
- 場所/代田6丁目のご自宅
- 交通/新代田駅徒歩3分 または下北沢駅徒歩10分
- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 石川
TEL 3420・2520
umebora@otagaisama.or.jp

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。

小 小1男の子の遊び相手募集

世田谷区粕谷にある「エイ・ホーム」芦花で、午後の時間に「音楽会（コーラス・バンド・民謡など演奏して頂ける方）」や「ダンス（社交ダンスや日本舞踊など）」、「マジック」等の演芸会を1時間程度行っていただけのボランティアの方を募集しております。詳細はお問い合わせください。

東 小1男の子の遊び相手募集

小1の男の子と、祝日や平日放課後に遊んでくれるお兄さんボランティアを募集しています。お母さんは視覚障害を持っており、外に連れて行って遊んであげることができません。本当はキャッチボールやサッカーやスケートボードをしたいのに、家で一人で遊ぶことが多いため、お休みの日に近くの公園で一緒に遊んでくれるとうれしいです。元気なお兄さんの応募をお待ちしています！

- 間は要相談
 - 場所/自宅（大蔵）に迎えに行き、そこから徒歩10分程度の公園、大蔵運動場など
 - 交通/二子玉川駅または成城学園前からバスで10分ほど
 - 条件/大学生くらいの元気なお兄さん。男の子の自宅までの交通費支給
 - 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・3528
unebora@otagaisama.or.jp

小 交流の場のお手伝いをして下さる方を募集

地域の方々が気軽に集える居場所を立ち上げた方がボランティア募集をしています。昨年9月から上北沢で交流の場を立ち上げました。おしゃべり、軽い体操ゲームなどを参加者と一緒に楽しみながらお手伝いして下さる方を募集します。お問合せ時には「上北沢の居場所のボランティアの件」「氏名」「お住まいの地域」「電話番号」をお知らせください。

- 日時/第4金曜 12時半〜16時
 - 場所/上北沢ふれあいの家（世田谷区上北沢3・26・4）
 - 交通/上北沢駅南口徒歩7分
 - 条件/上北沢に無理なく来れる方
 - 問合せ/粕ボランティアビューロー 準備室 担当 池田
- TEL 6411・4007
kinutabora@otagaisama.or.jp

京小 犬のお散歩ボランティア募集（代田3丁目）

代田3丁目にお住いの方が中型の柴犬の散歩ボランティアを求めています。現在、複数人でサポートしています。今回、火曜日の夕方5時くらいから30分程度の散歩ができる方を募集します。雨の日もレインコートを着て出かけます。犬の好きな女性の方、お待ちしています。

- 日時/火曜日 午後5時くらいから30分
 - 場所/自宅（代田3丁目）周辺
 - 募集人数/1名
 - 条件/女性の方
 - 問合せ/梅丘ボランティアビューロー 担当 中里
- TEL 3420・2520
unebora@otagaisama.or.jp

有償スタッフ募集

小 女性の介助者募集

世田谷区桜丘で1人暮らしをしている女性を介助してくださる方を募集します。女性は一人で外出したり、食事をすることができません。笑い上戸でツボに入る为止まりません。路上アーティストのライブにも一緒に行ってもらえるとうれしいです。介助内容は着替え、食事、トイレ、外出 その他身辺介助です。

1日2交代シフト制で9時〜18時、18時〜翌朝9時で、月1回からでも大丈夫です。日中希望者大

歓迎。特に日曜。介助未経験・無資格でも大丈夫です。(事前研修あり) 詳しくはお問い合わせください。

- 日時/文中記載
- 場所/世田谷区櫻方丘
- 条件/1300円〜14200円(交通費別)、女性
- 問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 原口
- TEL 5712・5101
- haguchi@otagaisama.or.jp

講座・その他・募集

小 もっと語ろう不登校

これまで27年にわたって、さまざまな方々の分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方も、お誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

- 日時/4月8日(土) 14時〜
- 場所/NPOフリースクール僕

Part 277

- ランチ(代田4・32・17)またはZOOM会議にて
- 交通/梅ヶ丘駅徒歩10分
- 条件/事前申し込み制
- 問合せ/世田谷こどもいのちのネットワーク第3分科会「もっと語ろう不登校」担当 高橋
- 090・3905・8124
- fshorru@yano.co.jp

公開講座「傾聴から人との関わり方を学ぶ」

傾聴や交流分析を通して人間関係を学ぶ2回の講座です。講師の末松渉先生東京いのちの電話理事長、東京都スクールカウンセラーとして長年ご活躍されています。

- ※締切4月7日(金)まで
- 日時/4月13日(木)、5月11日(木) 両日13時から15時
- 場所/東京ボランティア・市民活動センター(セントラルプラザ10階)

- 交通/飯田橋駅すぐ
- 参加費/1回1000円
- 参加・問合せ/NPO法人東京コミュニティカレッジ 担当 石田
- TEL 5371・0743
- college@npotcc.jp
- http://www.npotcc.jp

Aーシステムによるマッチングサイトのお知らせ

「趣味や技術、経験を生かしたい」「地域で活動したい」という、ボランティア活動をしたい方の経験や意欲などと、サポートを求める方や団体などを、東京大学先端科学技術研究センターが開発したAーシステムによるマッチングサイト(世田谷版GBER)で結び付け、ボランティア活動を支援します。

詳細は左記QRコードからご覧ください。



世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 北沢ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058
- 砧ボランティアビューロー準備室 〒157-0066 成城6-3-10 TEL (6411)4007 FAX (6411)5888
- 烏山ボランティアビューロー 〒157-0065 上祖師谷1-11-14 TEL (6909)0333 FAX (6909)0355

●日ごろの備えが災害時の力になる●

- せたがや災害ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811

●いのちを大切にするとこ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6804)0405
- スペースココカラ。(ぽーとせたがやパートナーセンター) 〒154-0002 太子堂4-26-9 TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

4月から烏山ボランティアビューローが開所しました! 烏山地域の方は、どうぞお気軽にお越しください。住所と電話番号は上記に記載しています。

◆ふらっと& with より

あつという間に春の陽気が訪れ暖かい日々が続くようになりました。寒さに硬くしていた身体も少しずつほぐれて行くようです。短いであろう春の陽気を存分に楽しみたいと思います。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

4月は環境が変わり、子どもたちの気持ち揺れやすい季節です。いろいろな気持ちにチャイルドラインは耳を傾けています。

編集
後記

■ついに世田谷区5地域にボランティアセンターとボランティアビューローを設置することができました。引き続き、みなさまの活動を支援できるように頑張っていきます!

■「スペースココカラ。」の開所式に私も参加しました。とてもおしゃれな空間で、三軒茶屋駅から近いので、障がいに伴う困りごとなどありましたら、ぜひお越しください。

■頸椎ヘルニアの症状はだいぶ改善してきました。後ろ肩回し体操がいいらしいです(近藤)

●発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811

●E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp

●ホームページ
<https://www.otagaisama.or.jp/>

●発行人
横山 康博

